



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 レック株式会社 上場取引所 東
コード番号 7874 URL <https://www.lecinc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永守 貴樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	29,688	10.7	936	△32.5	1,038	△20.0	474	△63.3
2023年3月期第2四半期	26,819	3.6	1,385	△43.2	1,298	△48.4	1,290	△14.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,124百万円(△10.0%) 2023年3月期第2四半期 1,249百万円(△33.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.66	13.53
2023年3月期第2四半期	37.39	37.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	87,454	37,211	40.3
2023年3月期	84,316	36,279	40.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 35,260百万円 2023年3月期 34,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	8.2	1,200	31.7	1,200	10.9	700	△25.7	20.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	38,165,340株	2023年3月期	38,165,340株
2024年3月期2Q	3,296,692株	2023年3月期	3,497,492株
2024年3月期2Q	34,714,241株	2023年3月期2Q	34,515,286株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる行動制限がなくなり経済社会活動の正常化が進んだこと等から、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、ウクライナ侵攻の長期化による原燃料価格の高止まりや世界的なインフレ圧力下での金融引締め等に伴う円安の進行等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、雇用環境は改善しつつあるものの諸物価の上昇等により実質賃金が引続きマイナスとなっていること等から、消費者の節約志向は高まっており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当グループでは、消費者の趣味嗜好に沿った各種キャラクター製品や選ばれる日用品の開発等に注力するとともに、新製品発表会をはじめとする販促イベントの開催等により業容の拡大を図ってまいりました。また、円安の進行や原材料高等による調達コストの上昇や運送費をはじめとする諸経費も上昇していることから、製品のリニューアルや業務工程の見直し等によるコスト削減に全社一丸となり努力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、新製品の売上が伸長したこと等から296億88百万円(前年同期比10.7%増)となりました。利益につきましては、円安や原材料・輸入諸経費をはじめとする諸コストの上昇等から営業利益は9億36百万円(前年同期比32.5%減)、経常利益は10億38百万円(前年同期比20.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億74百万円(前年同期比63.3%減)となりました。

また、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	11,358	12,488	+9.9
清掃・衛生用消耗品	10,377	11,199	+7.9
その他	5,083	6,000	+18.0
合計	26,819	29,688	+10.7

注)各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等
 清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等
 その他…虫・ウィルス等対策品、化粧品、家電製品、食品、趣味嗜好品等

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ31億37百万円増加し、874億54百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ28億45百万円増加し、550億31百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加40億13百万円、受取手形及び売掛金の増加11億56百万円であり、主な減少は有価証券の減少13億1百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億91百万円増加し、324億22百万円となりました。主な増加は、投資その他の資産の増加8億39百万円であり、主な減少は、有形固定資産の減少4億20百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ22億5百万円増加し、502億42百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ29億89百万円減少し、84億89百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の減少30億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ51億94百万円増加し、417億52百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加52億25百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9億31百万円増加し、372億11百万円となりました。これは主に、その他の包括利益累計額の増加5億46百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ40億11百万円増加し、184億17百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は28億98百万円(前年同期は31億36百万円の増加)となりました。主な増加は減価償却費19億87百万円及び税金等調整前四半期純利益10億38百万円であり、主な減少は売上債権の増加額11億41百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は9億64百万円(前年同期は13億48百万円の減少)となりました。主な増加は有価証券の売却及び償還による収入13億円であり、主な減少は有形固定資産の取得による支出17億85百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は20億13百万円(前年同期は36億71百万円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の純増加額22億25百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績見通しにつきましては、2023年8月10日に公表いたしました通期の業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,510	30,524
受取手形及び売掛金	9,713	10,870
有価証券	1,802	500
商品及び製品	9,162	8,883
仕掛品	657	526
原材料及び貯蔵品	2,665	2,382
その他	1,680	1,346
貸倒引当金	△6	△3
流動資産合計	52,185	55,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,083	7,998
機械装置及び運搬具（純額）	7,151	6,424
その他（純額）	9,687	10,079
有形固定資産合計	24,922	24,502
無形固定資産		
のれん	117	43
その他	566	512
無形固定資産合計	683	555
投資その他の資産		
投資有価証券	5,031	5,969
その他	1,493	1,395
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,524	7,364
固定資産合計	32,130	32,422
資産合計	84,316	87,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,288	2,068
短期借入金	200	400
1年内返済予定の長期借入金	5,398	2,398
未払法人税等	150	581
製品保証引当金	8	5
賞与引当金	386	398
災害損失引当金	35	35
その他	3,012	2,601
流動負債合計	11,479	8,489
固定負債		
長期借入金	34,055	39,281
株式給付引当金	273	270
退職給付に係る負債	361	338
資産除去債務	27	27
その他	1,839	1,835
固定負債合計	36,558	41,752
負債合計	48,037	50,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,211	7,236
利益剰余金	21,573	21,691
自己株式	△2,107	△1,968
株主資本合計	32,169	32,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,372	1,757
繰延ヘッジ損益	252	329
為替換算調整勘定	681	764
退職給付に係る調整累計額	△43	△40
その他の包括利益累計額合計	2,263	2,810
新株予約権	206	206
非支配株主持分	1,640	1,744
純資産合計	36,279	37,211
負債純資産合計	84,316	87,454

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	26,819	29,688
売上原価	18,782	21,576
売上総利益	8,037	8,111
販売費及び一般管理費	6,651	7,175
営業利益	1,385	936
営業外収益		
受取利息	5	29
受取配当金	42	48
為替差益	—	38
助成金収入	0	35
貸倒引当金戻入額	29	—
その他	38	73
営業外収益合計	117	224
営業外費用		
支払利息	60	90
持分法による投資損失	37	26
為替差損	102	—
その他	4	4
営業外費用合計	204	121
経常利益	1,298	1,038
特別利益		
補助金収入	564	—
為替換算調整勘定取崩益	249	—
特別利益合計	813	—
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	2,109	1,038
法人税、住民税及び事業税	186	508
法人税等調整額	561	△45
法人税等合計	747	462
四半期純利益	1,362	575
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	101
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,290	474

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,362	575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	384
繰延ヘッジ損益	△223	78
為替換算調整勘定	65	82
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	△113	548
四半期包括利益	1,249	1,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,179	1,020
非支配株主に係る四半期包括利益	69	103

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,109	1,038
減価償却費	2,107	1,987
のれん償却額	74	74
株式報酬費用	77	69
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	12
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	△2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△18	△23
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	△3
受取利息及び受取配当金	△48	△77
支払利息	60	90
為替差損益 (△は益)	△50	△30
為替換算調整勘定取崩益	△249	—
補助金収入	△564	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△656	△1,141
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△368	736
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11	134
仕入債務の増減額 (△は減少)	△58	△236
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	153	△83
その他	69	34
小計	2,592	2,577
利息及び配当金の受取額	54	84
利息の支払額	△61	△95
法人税等の支払額	△285	△90
法人税等の還付額	—	364
企業誘致助成金の受取額	241	—
補助金の受取額	564	—
その他	31	58
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,136	2,898
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,212	△874
定期預金の払戻による収入	6,212	889
有形固定資産の取得による支出	△1,528	△1,785
無形固定資産の取得による支出	△21	△19
有価証券の売却及び償還による収入	—	1,300
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,812	△473
その他	14	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,348	△964

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,400	1,600
短期借入金の返済による支出	△1,400	△1,400
長期借入れによる収入	5,750	7,800
長期借入金の返済による支出	△2,561	△5,574
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△58	△56
配当金の支払額	△458	△355
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,671	2,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	207	63
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,668	4,011
現金及び現金同等物の期首残高	11,483	14,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,151	18,417

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。